

放課後等デイサービス自己評価概要

いいえ・どちらともいえないがチェックされた項目を中心に

- ④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後デイサービス計画が作成されているか
回答：計画相談担当担当者や保護者からの要望などを考慮してサービスを作成していますが子どもの状況に対応が遅れる時があります。今後早急な計画の変更をしていきます。
- ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか
回答：青い鳥としては子ども個々の個性を尊重しながら、プログラムを経過しています。子どもさんによっては、少しずつプログラムを変えていかなければいけない子どもさんもおられますが、今後、固定化しないように注意し
- ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子と活動する機会があるか
回答：放課後デイの立地上、学校終了後については、児童館等の利用は難しいですが、学校休業日は、児童館の混み具合を配慮しながら利用しています。今後は、子ども館などもりようしていきたいと思っています。
- ⑨ 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか
回答：個人のプライバシーの関係もあり、事業者としては相談等については受け身的になっていたところがありましたので、今後は状況を見ながら相談等に積極的に参加していきます。
- ⑩ 父母の会の活動の支援や保護会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか
回答：放課後デイの青い鳥の家では、利用児童もまだ少なく放課後デイ主導で保護者会を立ち上げることは時期尚早と考えていますが、保護者の方々が任意で集まれることについては支援していきます。
- ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
回答：これは事業を実施するうえで重要なことですので、気が付いたことがあれば、その都度、お知らせください。また、苦情解決の体制については、契約時にお話しさせていただいておりますが、必要であれば年度初めにも、周知させていただきます。
- ⑬ 会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか
回答：会報誌については、現在年1~2回発行しています。また、ホームページについては行事ごとにアップさせていただいております。今後は会報誌の発行やホームページへのアップの回数を増やしていきます。
- ⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に対して発信しているか
- ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか
回答：緊急時対応マニュアルについては、学校の方針に沿って変更しています。その他各種マニュアルについては法人の持っている既存のマニュアルに沿って行っています。

(概況)

放課後デイを開所して年数がたち、職員の気のゆるみと言いますか、保護者の方々との意識の差が出ていることがわかりました。今回の評価を反省材料にして、気を引き締めて、支援にあたっていきます。今後とも、青い鳥の家の運営に御協力をお願いいたします。

保護者向け放課後等デイサービス評価表集計

保護者:回収率 90%

| | チャック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 事業所からのコメント |
|---|--|----|---------------|-----|------------|
| ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 8 | | | |
| ② | 職員配置数や専門性は適切であるか | 8 | | | |
| ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切にされているか | 8 | | | |
| ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後デイサービス計画が作成されているか | 8 | | | |
| ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 6 | 2 | | |
| ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子と活動する機会があるか | 3 | 3 | 2 | |
| ⑦ | 支援内容、利用者負担について丁寧な説明がなされたか | 8 | | | |
| ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか | 8 | | | |
| ⑨ | 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか | 5 | 2 | 1 | |
| ⑩ | 父母の会の活動の支援や保護会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 2 | 4 | 2 | |
| ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | 1 | | |
| ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 8 | | | |
| ⑬ | 会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | | | |
| ⑭ | 個人情報に十分に注意しているか | 8 | | | |
| ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に対して発信しているか | 5 | 3 | | |
| ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか | 6 | 1 | | 無回答1名 |
| ⑰ | 子どもが通所を楽しみにしているか | 8 | | | |
| ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 8 | | | |

職員向け放課後等デイサービス評価表集計

| | チャック項目 | はい | どちらとも いいえ | いいえ | 事業所からのコメント |
|---|--|----|--------------|-----|------------|
| ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | | | |
| ② | 職員の配置数は適切であるか | 5 | | | |
| ③ | 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 | | | |
| ④ | 業務改善をすすめるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか | 3 | 2 | | |
| ⑤ | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | | | |
| ⑥ | この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公表しているか | 5 | | | |
| ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | 5 | |
| ⑧ | 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 5 | | | |
| ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス系カウを作成しているか | 5 | | | |
| ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | 1 | | |
| ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 2 | | |
| ⑫ | 活動プログラムを固定化しないように工夫しているか | 5 | | | |
| ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | | | |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適時組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | 1 | | |
| ⑮ | 支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | | | |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか | 5 | | | |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援尾検証・改善につなげているか | 5 | | | |

| | | | | | |
|---|--|---|---|---|------------------|
| ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス系カウを見直しの必要性を判断しているか | 5 | | | |
| ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 4 | 1 | | |
| ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 | | | |
| ㉑ | 学校と情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子ども下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 5 | | | |
| ㉒ | 医療的ケア児が必要な子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | 5 | 医療的ケア児の受け入れ態勢にない |
| ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報交換共有と相互理解に努めているか | 5 | | | |
| ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | | | |
| ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか | 3 | 2 | | |
| ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 5 | | | |
| ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 5 | | | |
| ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | | | |
| ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 5 | | | |
| ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | | | |
| ㉛ | 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | 1 | | |
| ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連会を支援しているか | | 1 | 4 | |
| ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | | | |
| ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | | | |
| ㉟ | 個人情報に十分注意しているか | 5 | | | |
| ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | | | |
| ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 3 | 2 | |

| | | | | | |
|----|---|---|--|---|----------------|
| ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | | | |
| ③⑨ | 非常災害に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | | | |
| ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | | | 法人でも研修に取り組んでいる |
| ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | 5 | 対象となる子どもの契約がない |
| ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 5 | | | |
| ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 | | | |